

【学校だより】



<http://www.hosaka.comlink.ne.jp/>

【学校教育目標】

心豊かで
かしこく
たくましい子ども

令和元年5月31日 NO. 2 穂坂小学校長

学校だより第2号をお届けします。

「令和」の時代を迎えて…「不易流行」

新元号「令和」となり、新時代の幕開けに心機一転張り切ろうという意欲がわいてきます。学校では、来年度からの新学習指導要領の完全実施に向け、新たに取り組まなければならないこと、重点を置かなければならないことに力を入れているところです。

ところで、穂坂小学校は、今から146年前の明治6年に、宝泉院を仮校舎として、宮久保学校が開設されたのが始まりです。「明治」、「大正」、「昭和」、「平成」、そして、「令和」と、脈々と穂坂教育を重ねてきました。その時代時代に取り組まなければならない教育的な課題があり、対応してきたのだと想像しますが、変わらずに根底にあるのは、「知・徳・体」のバランスの取れた児童の育成だと思えます。これは、学校の「不易流行」（いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと。また、新味を求めて変化を重ねていく流行性こそが不易の本質であること。）だと思えます。外国語（英語）教育やプログラミング教育など新しい時代の波の中で、取り組まなければならない「流行」は、たくさんありますが、これは、あくまで子どもたちを育成するための手段であって、そのことだけを熟達させることが最終の目的ではありません。「心豊かで かしこく たくましい子どもの育成」の教育目標を「不易」ととらえ、職員一同、穂坂教育に力を注いでいきたいと思えます。

さて、先日、蕪崎市教育委員会の学校訪問がありました。堀川教育長をはじめ、8名の関係者が校長との懇談、授業参観、学校施設の視察をしました。授業参観では、それぞれの学年が各教科にICTを活用している授業の様子を見ていただきました。市内で、先進的に整備を進めていただいたICTの環境を活用している様子に、高い評価をいただきました。これからも、私たち教師は、絶えず、新しいことや現代的な課題を研究したり、実践したりして、子どもたちに力をつけること、まさに「不易流行」を大切にしていきたいです。

今年度の児童会のテーマ

輝け！みんなの穂坂小
毎日楽しく P・H・S

5月15日(木)、3年生以上が出席して、第1回児童総会が開かれました。今年度の児童会テーマは、「輝け！みんなの穂坂小 毎日楽しくP・H・S」と決まりました。

すてきな、かっこいいテーマです。「P・H・S」って何だと思いますか？児童会長の海瀬さんから、P…パワフル（明るく元気に過ごせるように）、H…ハッピー（幸せあふれる学校になるように）、S…スマイル（みんなが笑顔で過ごせるように）の頭文字だという発表がありました。3つの輝き（元気・幸せ・笑顔）であふれると、毎日楽しく過ごすことができ、一人一人の輝きを自分自身で見つけられれば、一人一人が自分に自信が持てるようになり穂坂小がより明るく元気になるからだそうです。

今年も熱い児童会活動から目が離せません！

奉仕作業 ありがとうございました

5月25日(土)、早朝6時30分から、本年度1回目のPTA奉仕作業が行われました。

出労していただいた地区の皆様、役員の皆様どうもありがとうございました。

おかげさまで、プール、池、校庭の草、生け垣などが、見違えるほどきれいになりました。

整えられた環境で、1学期後半の学習や活動をがんばっていききたいと思います。



本校の児童の活動の様子は、その都度、学校のホームページの「6 穂坂小ブログ」に掲載しています。ぜひ、ご覧いただき、ご家庭でお子さんとの会話の材料にしてください。